



未来につながる年に

上所小学校PTA会長
清水学史

皆様には、日頃よりPTA活動にご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

今年の大きな出来事として、上所小学校の創立140周年というものがあります。

このことは学校に関わる全ての方々の祝い事です。学校に通い卒業した方、また日々支えて下さった方にとって、いま一度振り返る年であると同時に、新たな地域作りのスタートになる年でもあります。その点で、学校と地域が同じ方向を向いて活動ができるという、とても貴重な機会であると考えています。

今年の上所小学校のPTAのスローガンですが『手をつなごう ~伝えるぬくもり、広げるやさしさ~』です。

地域の方々と共に手を取り合い、子供達が輝ける学区になるようPTAは活動したいと考えています。どうか皆様の一層のご協力をよろしくお願いいたします。

新自治・町内会長ご紹介

- 井越 義典 (ドラゴンマンション新和自治会)
- 石山 豊 (サーパスシティ西新潟老・武番館自治会)
- 川崎 福和 (アバガーデンコート新潟西自治会)
- 村山 孝二 (堀之内南町内会)
- 渡辺 豊 (上所第二自治会)
- 菊池 秀夫 (近江下一条通自治会)

今年度から自治会長に、そして上所校区コミュニティ協議会に参加させていただいています。

町内の状況に疎く、前会長さんや副会長さんはじめ町内の皆さんにお聞きしながら自治会運営をしています。

ましてや上所コミ協の活動については、一からのスタートとなります。専門部活動などコミ協活動を自治会にも反映させ、町内や地域の課題に取り組んでいきたいと思ひます。

近江下一条通自治会長 菊池 秀夫

かみところろ

第12号



交流会への思い



上所校区コミュニティ協議会
会長 宗村多四郎

24年度通常総会を5月12日に開催し、23年度の事業・決算・監査報告を、そして新年度の事業計画、予算案について提案・説明を行い、原案どおり承認をいただき、実質的に新年度事業がスタートいたしました。

当コミ協も設立6年目を迎え「会員が互いに連携・協力し、かつ、区自治協議会への参画、行政との協働などにより、地域の問題の解決に努め、活力ある地域社会の維持・形成を図ること」を運営の基本として、推進してまいりました。

組織体系は、前年度と同様、3部門、4専門部会、傘下28自治会を4ブロック編成として、スタッフ役員10名を配し、相互連携と協力により、活動を通じ地域団体との協働化・活性化を更に推進してまいります。

通常総会後は、いつも交流会を開催し、関係者並びに地域諸団体の代表の方々を来賓として

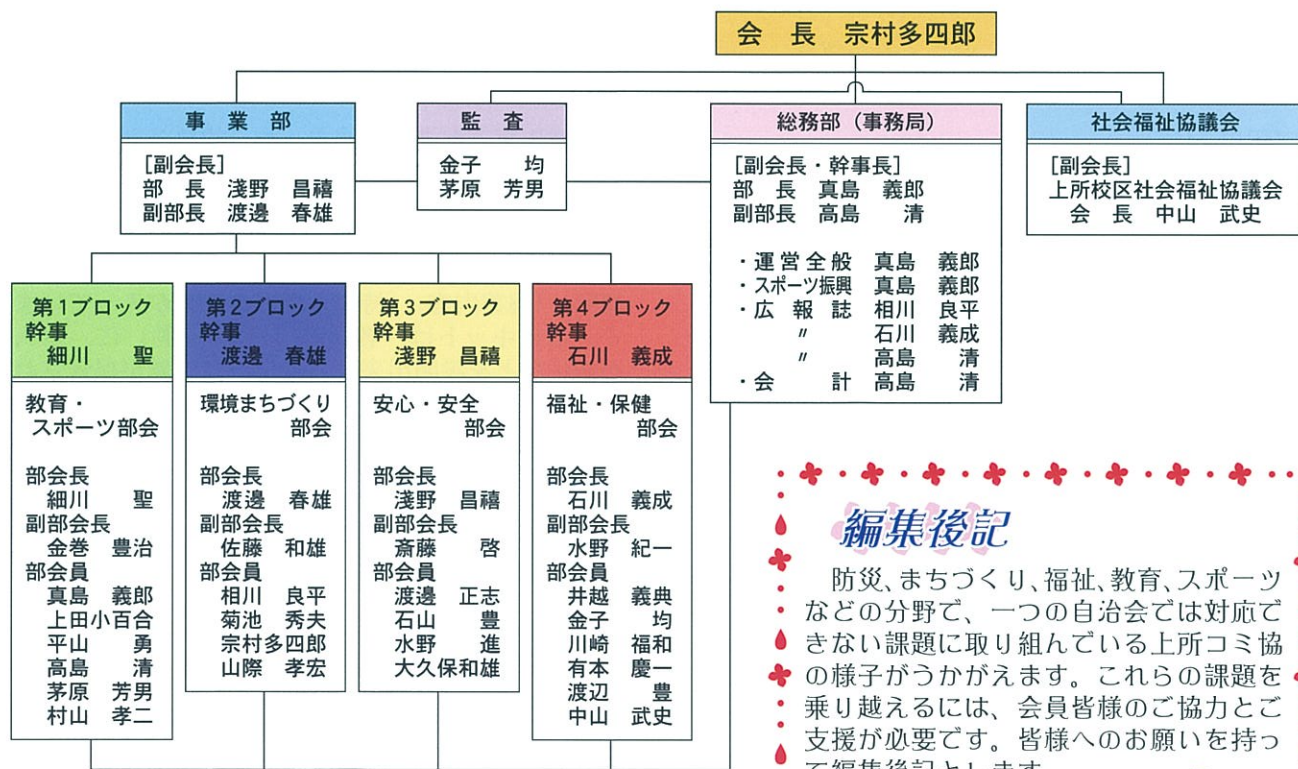
お迎えし行っています。特に、この度は、中央区の区長さんが多忙のなか、総会から懇談会、交流会とご出席いただき、会員との意見交換等々、大変有意義な会合になりました。主催者として厚く感謝とお礼を申し上げます。

この交流会の開会あいさつで、コミ協運営は「人と人の相互理解と信頼が基本であること」を申し上げ、互いに盃を重ね、胸襟を開いて語り合い、実りある会合となることを願い、乾杯して、開宴いたしました。

この総会でいただいた意見、提言を、真摯に重く受け止め、スタッフ役員一同、連携協力して一生懸命取り組んでまいります。

おわりに、これからもコミ協の運営に、会員皆様のご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

上所校区コミュニティ協議会組織図



編集後記

防災、まちづくり、福祉、教育、スポーツなどの分野で、一つの自治会では対応できない課題に取り組んでいる上所コミ協の様子が見え、これらの課題を乗り越えるには、会員皆様のご協力とご支援が必要です。皆様へのお願いを持って編集後記とします。

相川 良平

発行者 宗村多四郎
 編集長 相川 良平
 編集委員 石川 義成 真島 義郎 高島 清



平成24年度 上所校区コミュニティ協議会 事業計画

Table with columns: 年月日, 事業内容, 備考. Contains a detailed schedule of community activities from April to December.

- ◆ 他に市助成金・補助金で事業を実施することもある。
◆ 必要に応じて幹事会を開き、臨時に役員会を開催することもある。
◆ 広報発行に関わって、担当者による編集会議を数回開く。

私たちの町は・私たちの手で守ろう
祝上所校区自主防災会結成大会

防災フェスタ
今、全国各地で大きな災害が発生しています
みなさんのご参加をおまちしています！

9月2日(日)
午前8時30分～12時(雨天決行)
上所小学校体育館・グランド

- (ブロック別にて)
8時30分より
*各ブロック別指定避難所へ津波想定避難誘導訓練
(上所小学校にて)
10時～
*結成大会
*初期消火訓練
*その他訓練



主催 上所校区コミュニティ協議会
上所校区自主防災会



新任ごあいさつ

新潟市中央区役所 南出張所
副所長 田中 克久

この4月から当出張所の副所長を拝命し、上所校区コミュニティ協議会をはじめ、鳥屋野地域の各校区コミュニティ協議会、そして地域の方々と関わらせていただくことになりました。赴任してはや3か月余りが経過いたしました。微力ながら皆様と交流させていただくのもご縁かなと思う昨今です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

私の業務は、コミュニティ協議会や自治会のお手伝いが主務ですが、市税の納付や証明などの窓口業務のほか、南地区センターの管理などもあり、さしずめ「田舎の駅長さん」といったところでしょうか。おっと！鳥屋野地域は益々発展が見込まれる超都会ですが…。ところで最近思うこと、それは「地域行政は、住民自治とコミュニティの基盤で成り立つ。」こうした任をいただいた私は光栄です。相変らぬご支援、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。



新任ごあいさつ

南地域保健福祉センター
所長 斎藤 信子

本年4月、南地域保健福祉センターに着任しました。センターには、保健師・看護師・ケースワーカーが配置されており、地域にお住まいの皆さまがより健康に、安心して過ごせるよう、さまざまな活動をしています。

乳幼児の健診や育児相談のほか、保健や福祉についての家庭訪問や、地域のお茶の間などで健康づくり・仲間づくりのお手伝いをさせていただいています。また、センターでは保健・福祉に関する申請受付やお電話での相談など、年間3,000件を超えるご利用をいただいております。

超高齢・少子化が急速に進む中、上所校区では地域環境の保全と、安心・安全なまちづくりに組織的に取り組まれており、推進役を担う皆さまの大いなる熱意とリーダーシップには敬服しております。

南地域保健福祉センターは、南地区センター1階です。お気軽にお声をかけてください。どうぞよろしくお願いいたします。

平成24年度 教育・スポーツ部会事業計画

Table with columns: 年月日, 事業内容, 備考. Contains a detailed schedule of education and sports activities from April to December.

事業計画

環境・まちづくり部会
部会長 渡邊春雄

毎日まいにち安心・安全で明るい環境で暮らせるのはだれも望む、それには、みんないろんな所で色々と思考工夫凝らしながら安全になるよう日々努力を重ねて過ごされているものと思います。

しかし昨年3月11日の、あの大地震、大津波と一挙に未曾有の大被害をこうむらせる災害には全く驚くことばかり、昔から年月掛けて築き上げてきた全てが水に流され失ってしまうなんて残念なことでしょう。自然界に住む我々には常に自然災害とも、向かい合って克服してゆかなければならない。繰り返しても高精度のものを備え安心・安全で暮らせる環境づくりへと向かっているに違いない。

私たちが住んでいる所は幸いにして、あまり大きな災害がなくほっとしている所です。しかし私たちの地域は標高が低くゼロメートル又マイナス等で水による災害、大きな地震の際には液状化現象による災害が心配されます。避難場所として、最寄りの公共施設、学校等を指定しておりますがまだまだ不十分と思います。折角校区地域内に大きな面積を持つ新潟旧中央市場の跡地の利用価値を上げ、広く大勢の住民の運動や憩いの場、他、多目的施設そして一番の目的は大切な生命を守る為のものにされたいと思っています。これらについては諸団体の方々のご意見、勉強会等を持ちながら、行政に呼びかけ交渉を続けなければならないと思っています。何卒よろしくお願いいたします。

事業計画

安心・安全部会
部会長 浅野昌禧

(平成24年)

* 4～6月
新潟東地区防犯組合連合会総会
上所コミュニティ協議会自主防災会第2回設立準備会

新潟市防火連合会総会
婦人防火部の設立準備

* 7～8月
夏休みにおける防犯パトロール
(各自治会単位)
防犯マップ作り(上所小学校)

* 9月
防災訓練
火災予防グッズの申請
上所校区防犯パトロール(各自治会単位)

「新潟市犯罪のない安全で安心な町づくり県民大会」
「新潟市犯罪のない安全で安心な町づくり市民大会」

* 10～11月
上所校区防犯研修会(出前講座)
(平成25年)

* 1～3月
冬休みにおける防犯パトロール
(各自治会単位)
安心・安全部研修会

安全と安心を守る「救急医療情報キット」

福祉・保健部会
部会長 石川義成

2008年東京都港区で始まった「救急医療情報キット」の配布は全国各地に広がりをみせている。

「救急医療情報キット」は自宅に具合が悪くなり、救急車を呼んだ時、大変役に立ちます。「救急医療情報キット」には救急時に必要な「かかりつけ医療機関」「服薬内容」「持病」などの情報が入っています。このキットは、救急時(119番出動)に、本人が病状などを説明出来ない場合、救急隊が保管されている情報をもとに、「かかりつけ医療機関」や「搬送先医療機関」などと連絡・連携し、迅速な救急活動に役立ちます。

◆ 平成24年度の配布対象者

- (1) 70歳以上の1人世帯
(2) 75歳以上の人だけで暮らしている世帯(複数人)
(3) (1)(2)には該当しないが、自治・町内会長や、民生委員が配布が望ましいと判断した世帯。

◆ 主な日程(予定)

- (1) 自治・町内会長に配布対象者の調査依頼(提出6月15日)
(2) 福祉・保健部会開催(7月上旬)
(3) キット、印刷注文
(4) キットへの印刷物添付作業、自治・町内会長への配布(7月下旬)
(5) 福祉・保健部会(開催9月)